

「令和5年度 NIA X JICA グローバル講座」実施要項

実施目的及び内容：名護市在住外国人市民を教室にお招きし、当該市民のルーツである文化、人、社会についてご紹介することで関心を喚起し、児童生徒の国際理解教育、多文化共生推進の一助とすることを目的とする。

共催：名護市国際交流協会（NIA）、JICA 沖縄

実施期間：2023年6月1日（木）～2024年2月29日（木）（休みは除く）

申込期間：2023年4月24日（月）～2024年1月10日（水）まで

実施場所：お申し込みを頂いた学校に出向いての講座

対象：名護市内小学校4年～6年、中学校1年～3年 児童生徒
学級、学年、学校単位での申込みを可能とする。

講師：名護市在住外国人

講座参加申込料：無料

申込みおよび実施方法：

①実施期間中（2023年6月1日～2024年2月29日、休み除く）、1か月4コマまでの実施を上限とする。（期間中は全32コマ実施）

②規定の申込み用紙（別紙）に必要事項をご記入いただき、実施希望日前月の10日までには申請を行う。

（例）6月1日（木）に実施を希望する場合は、5月10日（水）までに申請を行うこと。

尚、数か月先の申込みも可能である。

（例）9月7日（木）に実施を希望する場合、5月時点での申請書提出も可能とする。

③事務局は申請書を確認後、電話、Eメールなどで申込用紙内に記載された担当教諭（窓口）宛てに連絡を行い、日程の調整打ち合わせ等を行う。仮に申し込んだ希望月が既に埋まっている場合は、ご相談の上、別の日で日程の調整を行うようにする。

④日時決定後、事務局による講師選定を行い、当該学年に合った内容の発表の準備を行うように講師へ依頼する。通常、スライドや写真を使った発表が主となるが、発表の方法などは講師の意向に従って行うこととする。

⑤授業の終盤は 5 分程度で児童生徒にワークシートをご記入頂き、当講座は終了となる。ワークシートは事務局が回収するが、学校と共有することとする。

⑥また申込み頂いた先生へは当講座に関するアンケート用紙にご記入いただき、後日提出していただき終了となる。

お問い合わせ／申込み：名護市役所企画部秘書交流課交流係内 名護市国際交流協会（NIA）まで
担当：JICA 国際協力推進員 柳堀和代
電話：0980-53-1212(内線 141/ 247) **FAX：**0980-53-6210
Eメール：kazuyo-y@city.nago.lg.jp

<記録写真ご紹介>

昨年、名護市内小学校高学年対象に行われたグローバル講座での実例を一部ご紹介。



ミャンマー人講師が民族衣装を着て国、文化を紹介。民族衣装はロンジーといい、布を腰に巻いていて、巻きスカートのような感じだった。



ベトナムと日本の小学校の違いについて教えてくれたベトナム人講師。ベトナムの学校には売店もあることを知った子どもたちは羨ましがっていた。



カナダの国歌を斉唱する講師。カナダは多民族国家、まるでモザイクタイルのようだと表現していた。



ネパールの国旗は四角い形ではないことを知り、国土は北海道の1.8倍の大きさで以外に小さいことがわかった。